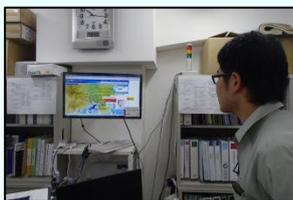
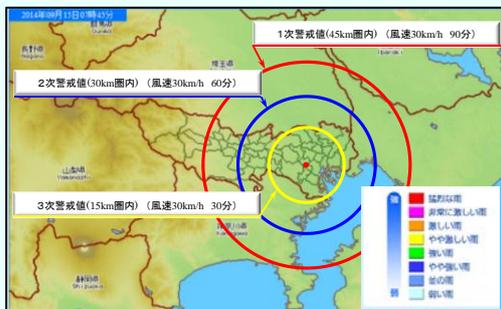


安全活動コンクール ～河川工事における退避基準の見える化～

① 東京アメッシュによる常時監視体制

該当する雨雲が設定した警戒区域内に存在すると、作業員および重機引揚げ段取りの指示を出す。なお、事務所および現場で監視体制を取っている。



東京アメッシュ（河川内に重機がない場合）

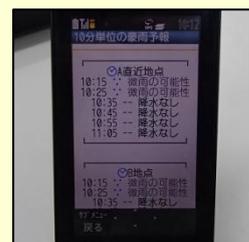
警戒区域	雨雲	保安GM	JV	河川内作業	河川外作業
45km圏内	赤・ピンク	JVに連絡	河川内退避判断	JVの指示による	継続
30km圏内	//	//	河川内退避指示	退避	継続
15km圏内	//	//	河川内外退避指示	退避	JVの指示による

東京アメッシュ（河川内に重機がある場合）

警戒区域	雨雲	保安GM	JV	河川内作業	河川外作業
45km圏内	濃青	JVに連絡	河川内退避判断	JVの指示による	継続
30km圏内	//	//	河川内退避指示	退避	継続
15km圏内	//	//	河川内退避指示	退避	JVの指示による

② KIYOMASA

3mm/h以上の降雨が予測された場合、JV職員、保安GMに連絡が届くようシステム化されている。



降雨メール	雨雲	保安GM	JV	河川内作業	河川外作業
3mm	-	-	-	継続	継続
5mm	-	-	河川内退避指示	JVの指示による	継続
30mm	-	河内避難サイレン JVに連絡	河川内外退避指示	退避	退避



(※) 事務所および各作業員詰所に掲示

③ 水位警報装置による監視体制

路上、河川内、事務所の3エリアにおいて、渋谷川の水を【緑・黄・赤】でリアルタイムで確認できる措置を講じている。点灯時、音でも判断が可能である。



水位警報装置	雨雲	保安GM	JV	河川内作業	河川外作業
緑	-	JVに連絡	河川内退避指示	退避	継続
黄	-	・JVに連絡 ・ステーション監視	・1IBTEL ・保安GM監視指示 ・河川内退避指示	退避	継続
赤	-	・JVに連絡 ・ステーション監視	・1IBTEL ・保安GM監視指示 ・河川内退避指示 ・河川外退避判断	退避	JVの指示による

緊急時の渋谷川流入状況

豪雨后、上流から河川水が流入し早期の退避が求められる。そのため、JV職員の迅速な判断と『退避基準の見える化』が作業員の安全を確保する。

